

もりのこ保育園

保育理念



子どもたちが、感じ・考え・行動する中で、心も体も豊かに育つことを大切にします。

一人ひとりの思いに寄り添いながら、食や遊び、仲間との関わりを通して「生きる力」を育み、子どもも大人も笑顔で過ごせるあたたかな園を目指します。

目指す園の姿

子どもたちが自分の“好き”を見つけ、それを自信へとつなげていける環境づくりを大切にします。

好きなことに夢中になれる時間を尊重し、子どもたちの“好き”がたくさん増えていく園でありたいと考えます。

保育方針

1 食を通して感謝と心を育てる

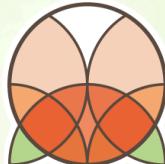
- ▶ 食を通して日本の季節や文化を感じ、食べることへの興味を育みます。
- ▶ みんなで食卓を囲む中で会話が生まれ、心が通い合い、見て・触れて・香って・味わって、五感を通して食の喜びを感じます。
- ▶ 「いただきます」「ごちそうさまでした」と手を合わせる姿勢には、食材を育ててくれた人、運んでくれた人、作ってくれた人への感謝の思いが込められています。
- ▶ 命をいただきことの尊さを伝え、自分の命へとつながる気づきを育みます。

2 体を動かす楽しさと挑戦を大切にする

- ▶ 体を動かすことは、心を動かすこと。
- ▶ 「楽しそう！」「やってみたい！」「できた！」という気持ちが自信となり、「もう一回！」という意欲が次の成長につながります。
- ▶ 走って転び、また立ち上がる経験を通して、友だちと関わり、ルールを学び、守り合い、譲り合い、協力する力を育てます。
- ▶ 自発的に体を動かして遊ぶ環境を整え、挑戦する喜びと笑顔を大切にし、心も体もいきいきと育つ時間を共に楽しめます。

3 ひとりひとりの発達に寄り添う保育

- ▶ 「みんな一緒」ではなく、子ども一人ひとりの個性や発達段階を丁寧に見つめ、その子の“今”に合わせた関わりを大切にします。
- ▶ 子どもの「好き」や「こだわり」に寄り添い、そこから広がる世界と一緒に楽しみながら、自分の思いを大切にし、安心して力を発揮できる環境を整えます。
- ▶ 発見し、不思議に思い、探求し、行動する気持ちを喜び、ゆっくり、じっくりと育つ時間を大切に見守ります。



社会福祉法人 超寿会
もりのこ保育園



超寿会の各種SNSはこちら

【HP】

【LINE】

【Instagram】

【mail】

